

『生理学きほんノート』 正誤表

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。

『生理学きほんノート』について以下の誤りがございました。

深くお詫びするとともに、ここに訂正いたします。

■ 「2章 血液と組織液」おさえておきたい血液と組織液（本冊 16 ページ，別冊 4 ページ）

【誤】問 23：正しいのはどれか

1. T リンパ球より B リンパ球の方が多い
2. 激しい運動やストレスがあると B リンパ球が増加する
3. B リンパ球と T リンパ球はともに骨髄で成熟した細胞となる

答え：1. T リンパ球より B リンパ球の方が多い

【正】問 23：正しいのはどれか

1. T リンパ球より B リンパ球の方が**少ない**
2. 激しい運動やストレスがあると B リンパ球が増加する
3. B リンパ球と T リンパ球はともに骨髄で成熟した細胞となる

答え：1. T リンパ球より B リンパ球の方が**少ない**

■ 「3章 循環器系」おさえておきたい循環器系（本冊 32 ページ，別冊 8 ページ）

【誤】問 36：心音について正しいのはどれか

1. 心音は心臓の収縮より生じる
2. I 音より II 音の方が小さく聴こえる
3. II 音は心周期の駆出期で聴こえる

答え：2. I 音より II 音の方が小さく聴こえる

【正】問 36：心音について正しいのはどれか

1. 心音は心臓の収縮より生じる
2. I 音より II 音の方が**大きく**聴こえる
3. II 音は心周期の駆出期で聴こえる

答え：2. I 音より II 音の方が**大きく**聴こえる

■ 「4章 呼吸器系」おさえておきたい呼吸器系（本冊 40 ページ）

【誤】問 13：呼吸数が増加するのはどれか

1. 体温低下
2. 動脈血 P_{CO_2} 上昇
3. 動脈血 pH 低下

答え：3. 動脈血 pH 低下

解説：体温低下や P_{CO_2} 上昇は，呼吸数が減少する

【正】問 13：呼吸数が増加するのはどれか

1. 体温低下
2. P_{CO_2} 上昇
3. 動脈血 pH 低下

答え：3. 動脈血 pH 低下

解説：体温低下や pH 上昇は，呼吸数が減少する

■ 「10章 筋」おさえておきたい筋（本冊 109 ページ，別冊 25 ページ）

【誤】問 3：ヒトの筋組織は骨格筋と何に分けられるか

答え：横紋筋

【正】問 3：ヒトの筋組織は横紋筋と何に分けられるか

答え：平滑筋

■ 「10章 筋」おさえておきたい筋（本冊 113 ページ，別冊 26 ページ）

【誤】問 31：骨格筋の拘縮を起こすイオンは何か

答え：乳酸

問 32：骨格筋の疲労物質はどれか

1. 乳酸
2. 尿酸
3. リン酸

答え：1. K^+

【正】問 31：骨格筋の拘縮を起こすイオンは何か

答え： K^+

問 32：骨格筋の疲労物質はどれか

1. 乳酸
2. 尿酸
3. リン酸

答え：1. 乳酸

■ 「11章 神経系」おさえておきたい神経系（本冊 120 ページ，別冊 28 ページ）

【誤】問 9. 正しいのはどれか

1. EPSP および IPSP はともに興奮性シナプス後電位である
2. EPSP は空間的加重，IPSP は時間的加重がある
3. EPSP はγ-アミノ酪酸（GABA）により興奮する

答え：1. EPSP および IPSP はともに興奮性シナプス後電位である

【正】問 9. 正しいのはどれか

1. EPSP は興奮性，IPSP は抑制性的特徴をもつ
2. EPSP は空間的加重，IPSP は時間的加重がある
3. EPSP はγ-アミノ酪酸（GABA）により興奮する

答え：1. EPSP は興奮性，IPSP は抑制性的特徴をもつ

■ 「11章 神経系」おさえておきたい神経系（本冊 124 ページ）

【誤】問 41：副交感神経作用をもつ脳神経は動眼神経，三叉神経，舌咽神経ともう 1 つは何か

答え：迷走神経

【正】問 41：副交感神経作用をもつ脳神経は動眼神経，顔面神経，舌咽神経ともう 1 つは何か

答え：迷走神経

■ 「11章 神経系」神経系のまとめ（本冊 126 ページ）

【誤】問 2

活動電位の① _____ 相から② _____ 相にかけていかなる刺激を与えても，刺激に反応しない時期がある。これを③ _____ 不応期という。しかし，② _____ から数 msec 後，

【正】問 2

活動電位の① _____ 相から② _____ 相にかけていかなる刺激を与えても，刺激に反応しない時期がある。これを③ _____ 不応期という。しかし，② _____ から数 msec 後，

2013 年 11 月現在